

広報 やまぞえ

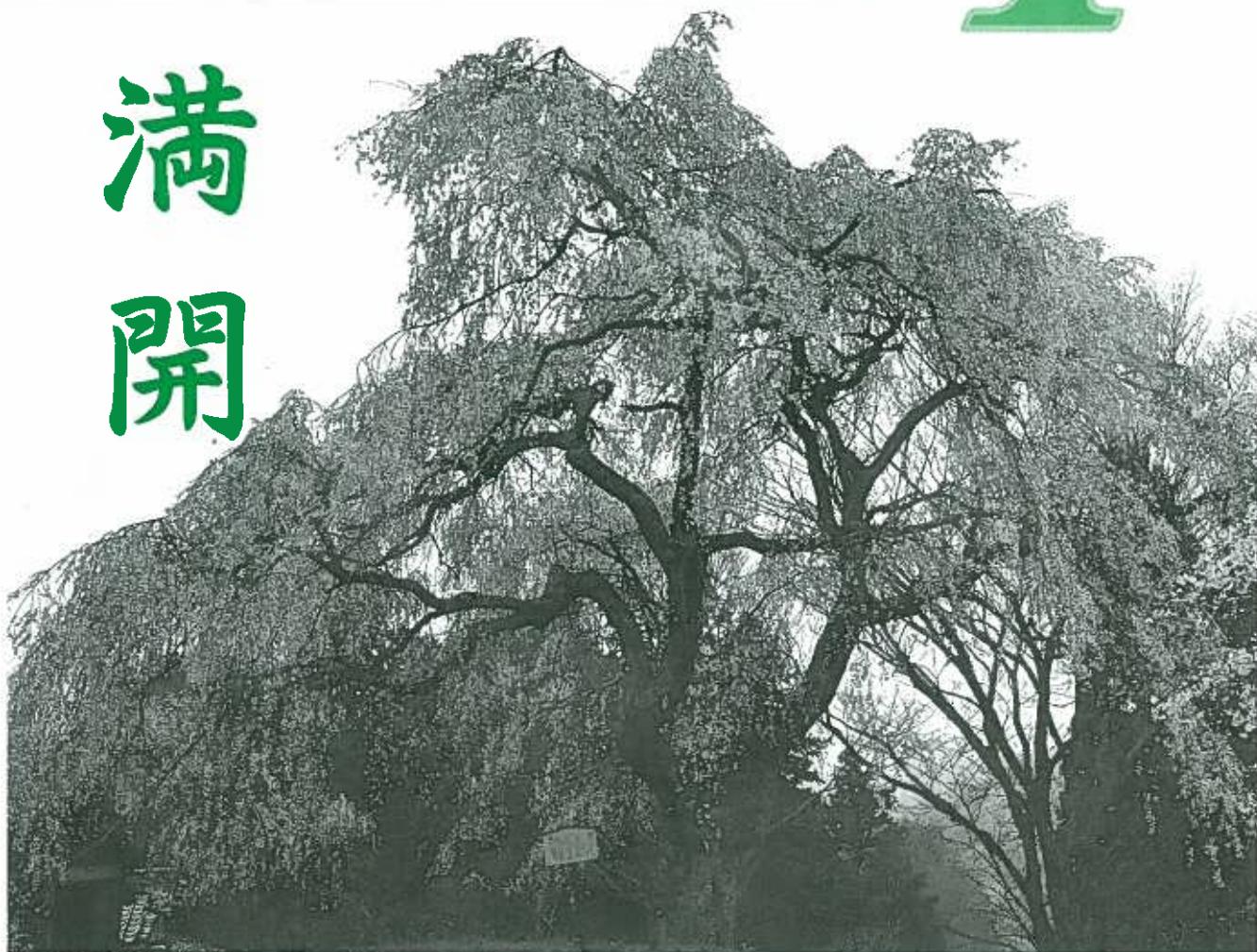
小さくとも輝き 「いい村」づくり

Graph Yamazoe Apr 2015 vol.583

広報やまぞえ 平成27年(2015)4月発行
編集・発行 奈良県山添村
〒630-2344 山添村大字大西151番地
Tel0743-85-0041 Fax0743-85-0219
E-mail : fureai@vill.yamazoe.nara.jp
<http://www.vill.yamazoe.nara.jp/>

4

満
開



もくじ

- 平成27年度予算について P2~5
- 議会だより・奈良県知事選挙、奈良県議会議員選挙結果 P6~11
- みんなの広場 P12
　入学式・入園式、活動日誌 ほか
- 今月の情報・人事異動 ほか P13~18
- 生涯学習教室のお知らせ ほか P19~20

大照寺跡の枝垂れ桜

今年も春の風物詩「桜」が開花し、美しい姿でたくさんの人を魅了しました。その見事な佇まいは、新しい門出を迎えた人たちを祝い、背中を押してくれるようです。

大照寺の枝垂れ桜は樹齢300年以上。毎年、村内外から多くの方が訪れ、幻想的な瞬間をカメラに納めています。

平成27年度予算について

山添村長 廣田 政倫

今年度の予算について私の所信を申し上げます。

国では、昨年末の衆議院議員総選挙を受け、第3次安倍内閣が発足し、経済対策「アベノミクス」も

3年目に入り、本村におきましては、この経済の好循環を地域の隅々まで広げ、地方創生の推進をしていくことが求められています。

特に自主性・自立性を發揮して様々な施策を着実に実施していくには、財政の基盤の強化が不可欠であり、安定的な自主財源の確保を図らなければなりません。

何よりも、当村のように財政基盤の脆弱な地方小規模自治体の生命線ともいべき地方交付税総額の確保が必要です。

本村におきましても、少子高齢化・人口減少、加えて長い不況からくる財政事情の悪化など大変厳しい状況ではありますが、健全財政を保ちながら総合計画を基本に二歩一歩進めていきたいと考えています。

今回の予算の編成に当たりましては、国的地方財政計画に基づきまして事前に各課並びに教育委員会の事務事業の検証・評価を実施し、各担当部署において十分な協議を重ね、優先順位や事業内容の精査などをを行いました。

本村にはまだまだ多くの課題があります。どんな課題にも正面から取り組み「小さくても輝き、みなさんと共に、いい村づくり」をめざし、誤りのない判断で、更なる村の発展に努めて参りたいと考えておりますので、今後ともご協力ご叱正を賜りますようお願いいたします。

● 主な内容

● 災害に強い村づくり

防災無線の老朽化に伴う整備、避難場所・一人暮らしやしそうがい者への対応、更なる備蓄品の確保、高齢者の緊急避難通報装置の充実、保育園の耐震整備、本村の防災の拠点である庁舎等建設に向けた基本計画、設計等に取り組んでいきます。

また、消防業務につきましても、消防署、消防団と連携しながら村民の生命、財産を守るため、活動の充実を図っていきます。

● 生活のしやすい村づくり

上下水道・道路網の整備をはじめ、再生可能エネルギーの利活用、斎場問題の検討などを皆さんと共に考えていきます。

また、交通弱者のための交通手段の支援として、交通事業者とも調整しながら、コミュニティバス・福祉バスの運行、更には過疎地有償運送の更なる充実など、村民の皆さんの交通手段の確保にも引き続き力強く取り組んでいきます。

● 教育、福祉と健康の村づくり

子育て支援、放課後児童クラブ、教育の取り組みをはじめ、文化の継承や郷土に誇りを持つ教育をめざして30人学級を継続し、引き続き村単での英語教育

充実のためALT（外国語指導助手）及び指導主事の雇用などと併せて小・中学校の施設の充実に取り組んでいきます。

また、障害者福祉・老人福祉サービスの充実、少子化対策として、子育て事業の展開、児童医療費の無料化、保育園の運営充実、いきいき就学支援等を引き続き行うと共に、各種予防接種・検診・医療相談・初期の医療対応等の実施、三診療所の運営充実等に取り組んでいきます。

● 農林商工業の振興

農地環境整備事業、農地有効活用促進事業、農業経営基盤整備促進対策事業、中山間地域等直接支払事業、急傾斜地崩壊対策事業、道路整備事業等の実施、特に大和茶の振興にも力を入れてきます。その他、緊急雇用創出事業として、村の環境整備等に努め、美しい村の保全を図っていきます。

● 観光力アップ

観光スポットである神野山につつじを増植するなど、地域の協力を得ながら賑わいのある地域づくりに向けた取り組みを積極的に進めています。

また、村祭りをはじめ、布目ダムマラソン大会、つじ祭りなどのイベント開催等を通じて、地域の活性化や村のPRを図っていきます。

平成27年度山添村一般会計・特別会計予算

会 計	平成27年度	平成26年度	増減率 (%)
一般会計	30億6,600万円	27億2,800万円	12.4
特別会計	国民健康保険	7億3,228万円	6億3,502万円 15.3
	後期高齢者医療	5,072万円	4,890万円 3.7
	簡易水道	1億5,100万円	1億4,874万円 1.5
	下水道事業	5,938万円	5,742万円 3.4
	介護保険	4億7,410万円	4億7,219万円 0.4
	基幹水利施設管理	4,177万円	4,022万円 3.9
各会計予算総額	45億7,525万円	41億3,049万円	10.8

一般会計歳出(性質別) 30億6,600万円



- 人件費 職員給与や議員報酬などです。
- 物件費 賃金や事務用品など消費的性質の経費などです。
- 扶助費 しうがい者、児童などの医療費援助や各種手当、生活扶助費などです。
- 補助費等 負担金・補助金などの行政上の目的で村から支出される経費です。
- 公債費 村が借り入れた地方債の元金・利子などです。
- 繰出金 一般会計と特別会計、または特別会計相互間で支出される経費です。
- 普通建設事業費 公共施設などの新增設の建設事業に必要とされる投資的経費です。
- 災害復旧事業費 大雨、暴雨、地震などの災害により被災した施設を復旧するための経費です。

一般会計歳入 30億6,600万円



- 村 税 村民の皆様に納めていただく村民税や固定資産税などです。
- 地方交付税 所得税など国が徴収する税金の中から自治体の財政状況に応じて交付されるお金です。
- 地方交付金 地方消費税等の中から交付されているお金です。
- 国・県支出金 特定の事業の財源として、国や県から交付されるお金です。
- 分担金及び負担金 村が行う特定の事業の財源として、その事業の受益者から徴収されるものです。
- 繰入金 基金から繰り入れるお金です。
- 繰越金 前年度から繰り越されたお金です。
- 村 債 国や県、金融機関から借り入れたお金です。
- その他 国税として徴収した税の一部または全部を一定の基準に従って自団体に譲与する地方譲与税、ゴルフ場を利用する人から徴収するゴルフ場利用税、財産収入、寄付金などのお金です。

27年度予算が使われます

総務費 8億3,990万円 (27.4%)

- ◆村勢要覧作成 120万円
- ◆災害に強い村づくりの拠点として庁舎が生まれかわります。
 - 庁舎等建設事業（基本・実施設計等）… 6,446万円
 - 防災行政無線デジタル化整備… 2億6,904万円
- ◆自然・歴史・文化などの地域資源を活用した地域活性化をめざし、住民の皆さんの活動との連携を図りながら、協働による取り組みを展開します。
 - 村まつり、つつじ祭り、釣り大会、七タイイベント、フリーマーケットイベント開催事業… 315万円



民生費 7億2,643万円 (23.7%)

- ◆すべての人が地域で安心して生活できる場を確保するため、福祉サービスを総合的に推進するとともに、生活環境等の充実を図ります。
 - 障害者福祉サービス等事業… 235万円
 - 地域生活支援事業… 2,482万円
 - 老人福祉サービス事業… 265万円
 - 福祉バス運行委託… 647万円
- ◆次世代育成支援行動計画に基づき、家庭や子育てに夢を持ち、次代を担う子どもを安心して育てることができる環境づくりに努めます。
 - 保育実施に関する事業… 1億5,362万円
 - こども医療費助成事業… 340万円
 - 18歳までの医療費助成… 310万円
 - 児童手当支給事業… 4,107万円
 - 放課後児童クラブ運営事業… 830万円



衛生費 3億4,717万円 (11.3%)

- ◆住民の皆さん一人ひとりが健康であることを基本に、「健康山添21計画」に基づく健康づくりの推進に取り組みます。
 - 各種予防接種委託及び助成… 578万円
 - 住民健診、がん検診… 803万円
 - 母子保健事業… 345万円
- ◆住民の皆さんの快適な暮らしの確保と、河川・農業用水の汚濁を防止し、自然環境や生活環境にやさしい循環型社会の構築をめざします。
 - 住宅用太陽光発電システム設置補助… 80万円
 - リサイクル推進事業… 90万円
 - 合併処理浄化槽設置整備事業補助… 320万円
 - 塵芥処理… 3,169万円



このような事業に、平成

災害復旧費 1,214万円 (0.4%)

公債費 1億8,640万円 (6.1%)

教育費 3億3,758万円 (11.0%)

◆通学の安全性・利便性を向上し、児童・生徒が安心して学べる環境整備を行い、教育の充実を図ります。

- ALT活動… 540万円
- 児童・生徒通学対策… 4,100万円
- 小・中・高等学校の運営及び維持管理費… 1億12万円
- 人権教育推進… 154万円
- 生涯スポーツの推進… 819万円
- 給食センター運営及び管理… 4,873万円

予備費 200万円 (0.0%)

**議会費
5,299万円 (1.7%)**

消防費 1億3,080万円 (4.3%)

◆住民の生命・財産を守り、安心して暮らせるむらづくりに取り組みます。

- 消防管理運営関係費… 1億3,080万円

**一般会計歳出(目的別)
30億6,600万円**

土木費 1億9,513万円 (6.4%)

◆生活道路となる村道の維持補修・改良を推進するとともに、産業活動面を含め、住民や本村を訪れるあらゆる人々の利便性の向上を図ります。

- 急傾斜地崩壊対策… 170万円
- 片平・美濃波多線改良… 5,000万円
- 村単独の道路維持修繕助成… 1,100万円

農林商工費 2億3,546万円 (7.7%)

◆農業者の高齢化・担い手不足などに対応し基盤や近代化施設の整備を進めるとともに、魅力ある地域づくりを進めるため、生活環境の向上と環境保全型農業の推進及び有害鳥獣対策などに努めます。

- 茶業振興事業… 125万円
- 農地環境整備事業… 3,904万円
- 中山間直接支払事業… 3,191万円
- 農業者・農業経営体育成事業… 1,458万円
- 有害野性鳥獣等被害対策… 664万円

◆森林の育成・管理を効率的に進めるための基盤整備や保育事業、若者等の担い手の確保と流域を単位とした広域的な産地体制づくりの推進などにより、安定的な林業の振興を図ります。

- 森林環境税による施業放置林整備事業… 1,354万円
- 森林・環境景観保全事業… 180万円
- 村単独の造林事業補助… 50万円



議会だより

◆平成27年第1回

議会定例会の結果

行政手続きに関する内容が拡充されました。

[施行日：平成27年4月1日]

第1回定例会を、3月5日から3月19日までの15日間の会期で開きました。条例の制定及び一部改正並びに平成26年度補正予算及び平成27年度予算等23件が提出され、採決の結果、全件可決しました。

提出議案とその審議内容

議案とその審議内容を要約して掲載しています。

条 例

○地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について（賛成多数で可決）

※前記条例制定2議案については、一括して審議。

○地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について（賛成多数で可決）

とになり、また、村長が招集する総合教育会議が新たに設置されます。この改正法に伴い、前記条例制定では、6つの関係する条例の一部改正が行われ、後記条例制定では、新制度で任命される教育長の勤務時間等について規定されました。

〔施行日：いずれも平成27年4月1日〕

（反対討論）

奥谷和夫議員

この度の法改正は、教育長と教育委員長の責任の所在が不明瞭であること、教育委員会の審議が形骸化し速な対応ができてないこと、民意が十分に反映できること等の理由によるものである。教育論議で言われる教育の独立性の確保、教育への一般行政側からの過度な関与の懸念については、総合教育会議において首長と教育委員会との協議により、その基本方針が定められることになる。本村にあっても、今後とも教育行政は独立、自主性を持ち、行政と共に手を携えながら本村教育行政の進展に結びつくことを期待し賛成する。

○山添村教育長の勤務時間、休暇等及び職務専念義務の特例に関する条例の制定について（賛成多数で可決）

○山添村教育行政の組織及び運営に関する法律の条件整備を行うこと、教育の自由と自主性を守ること等が言われて

おり、本村においても改めて教育委員会制度を考え、住民とともに活性化、改革する取り組みを進めるべきである。

〔施行日：平成27年4月1日〕

○職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について（全会一致で可決）
村職員の特殊勤務に対する手当が一部追加されました。

○山添村国民健康保険税条例の一部改正について（賛成多数で可決）
13頁参照

〔施行日：平成27年4月1日〕

（反対討論）

奥谷和夫議員

国保税の引き上げは、保険給付費の増や国庫支出金の減によるものであるが、消費税の増税や物価の高騰、また労働者の実質賃金が19か月連続低下している中、村民の暮らしは益々大変になってくる。暮らしを守るために、特に負担の大きい国保税の引き下げか現状維持が求められている。平成27年度も基金の取り崩しを予定されており評価するが、一般会計からの繰り入れや更なる基金の取り崩しにより村民負担を軽減すべきであり反対する。同時に、特定健診等の充実を図り、予防、早期発見、早期治療を充実させ、医療費

軽減の努力を求める。

〔賛成討論〕 三宅正行議員

国民健康保険の運営にあつては、医療費の増加が著しく、基盤安定制度等の拡充により補助も増やされているが、依然として厳しい財政状況にある。国保税は、ここ3年間据え置かれてきたが、医療費は県のほぼ平均まで上昇している。この度の改正は、制度上、医療費等の保険負担の増加に対し一定の加入者負担を求めるものであり、基金を取り崩し住民負担を極力抑えた中での改正であるため賛成する。今後とも厳しい状況が続くと思うが、極力住民負担を抑えて頂くことを要望する。

○山添村介護保険条例の一部改正について（賛成多数で可決。15頁参照）

〔施行日：平成27年4月1日〕

〔反対討論〕 奥谷和夫議員

本条例の一部改正は、本村の第6期介護保険事業計画に基づき介護保険料の改定を行うもので、大幅な引き上げとなつてある。この度、政府は、医療、介護総合法を可決し、公的介護、医療保障を土台から掘り崩す大改悪を行つた。本村の場合は、この制度改革を2年遅らせる措置を取つているが、実施されれば大多数

の村民にとつて保険あつて介護なしの状態がもたらされる。本村における第一期から第5期計画にあつては、県内でも最も低い介護保険料を実現し、その取り組みは大いに評価できるものであるが、この度の大幅な引き上げは容認できるものでなく反対する。今後は、一般会計からの繰り入れも含め、村民の負担軽減を図ることを求める。

〔賛成討論〕 福井新成議員

第6期介護保険事業計画を見たとき、第5期計画値を大きく上回り、民負担を極力抑えた中での改正であるため賛成する。今後とも厳しい状況が続くと思うが、極力住民負担を抑えて頂くことを要望する。

○山添村介護保険条例の一部改正について（賛成多数で可決。15頁参照）

第6期介護保険事業計画を見たとき、第5期計画値を大きく上回り、民負担を極力抑えた中での改正であるため賛成する。今後とも厳しい状況が続くと思うが、極力住民負担を抑えて頂くことを要望する。

○山添村指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部改正について（全会一致で可決）

は、県内でも最も低い介護保険料を実現し、その取り組みは大いに評価できるものであるが、この度の大幅な引き上げは容認できるものでなく反対する。今後は、一般会計からの繰り入れも含め、村民の負担軽減を図ることを求める。

○山添村指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について（全会一致で可決）

○山添村指定地域密着型介護予防事業の人員、設備及びサービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について（全会一致で可決）

○山添村指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について（全会一致で可決）

○山添村神野山ふれあいの森設置条例の一部改正について（全会一致で可決）

〔施行日：平成27年4月1日〕

神野山ふれあいの森設置の使用料について、現況にそぐわない部分があるため整理するとともに、めえめえ牧場について、入場の有料化を視野に入れた改正が行われました。

○カントリーパーク大川の設置及び管理に関する条例の一部改正について（全会一致で可決）

○カントリーパーク大川の利用にあつては、冬期（12月～2月）は閉園していましたが、この時期でもキヤンプ施設の利用が見込まれること、また、水道や浄化槽をはじめとする施設管理の面からも有効であることから、1年を通して利用できるよう改正されました。

〔施行日：平成27年4月1日〕

○カントリーパーク大川の設置及び管理に関する条例の一部改正について（全会一致で可決）

国では、社会保障審議会の審議を踏まえ、介護サービスの趣旨を明確化するため「複合型サービス」や「認知症対応型通所介護」等における生活機能の維持・向上という基本方針の追加の他、指定地域密着型サービスの人員、設備、運営等に関する基準についての見直しが行われる。今後も厳しい運営が続くと思われるが、極力住民負担を抑えて頂くことを要望し賛成する。なお、実施にあつては、村民の理解を十分得るとともに、適正な運営に努められることをお願いする。

〔賛成討論〕 大谷敏治議員

キヤンプ施設にあつては、その愛好家からの人気が高く、年々利用者は増加している。冬期の開園については、利用者からの要望があり昨年試験的に開園したところ、宣伝を

しなくとも「コム」により利用があった。施設の管理面からも1年を通じての開園は有効であると考え賛成する。公園利用者の増にあつては、地域の方々の努力のたまものであると感謝する。

予 算

- 平成26年度山添村一般会計補正予算（第6号）について（全会一致で可決）
- 平成26年度山添村国民健康保険特別会計予算について（全会一致で可決）
- 平成26年度山添村介護保険特別会計補正予算（第3号）について（全会一致で可決）
- 平成26年度山添村介護保険特別会計補正予算（第3号）について（全会一致で可決）
- 平成26年度山添村介護保険特別会計補正予算（第3号）について（全会一致で可決）
- 平成26年度山添村介護保険特別会計補正予算（第3号）について（全会一致で可決）
- 平成26年度山添村大和高原北部地区基幹水利施設管理特別会計予算について（全会一致で可決）
- ※前記予算7議案については、一括して審議。25頁参照。
- 平成26年度山添村一般会計補正予算（第7号）について（全会一致で可決。11頁参照。）
- 平成26年度山添村一般会計補正予算（第7号）について（全会一致で可決。11頁参照。）
- 平成27年度山添村一般会計予算について（全会一致で可決）
- 平成27年度山添村国民健康保険特別会計予算について（賛成多数で可決）
- 平成27年度山添村後期高齢者医療

特別会計予算について（賛成多数で可決）

- 平成27年度山添村簡易水道特別会計予算について（全会一致で可決）

- 平成27年度山添村下水道事業特別会計予算について（全会一致で可決）

- 平成27年度山添村介護保険特別会計予算について（賛成多数で可決）

- 平成27年度山添村大和高原北部地区基幹水利施設管理特別会計予算について（全会一致で可決）

- ※前記予算7議案については、一括して審議。25頁参照。

（賛成・反対討論） 奥谷和夫議員

一般会計予算について、新規事業である葬祭費助成や移住促進事業、また継続されているコミュニティバスの運行、村単独児童医療費助成、緊急雇用創出事業など、村民の暮らしや福祉、教育などに手厚い予算であり賛成する。ただ、地方版総合戦略策定について、執行に当たっては、村民の英知を集結し、この経費も地域に還元できるようすべきである。声を集め安全で利用しやすく経費がかからないものとなるよう要望す

る。また、マイナンバー制度につい

ては、個人の自由と人権を軽視しており、運用にあつては十分プライバシー等への配慮が必要である。

次に、国民健康保険特別会計予算について、医療給付費の高騰が保険料の引き上げの理由とされているが、国保は元々、医療の必要な人や高齢者が多いことや高度医療の発展も要因となっている。また、国庫支出金が減らされていることも要因である。国に対し国庫負担率の引き上げを要求すべきである。基金を取り崩し増税を抑えていることは評価するが、更に基金を活用し、村民負担を軽減すべきであり反対する。

次に、後期高齢者医療特別会計予算について、この医療制度は、高齢者を75歳という年齢で分け、保険料や診療内容を差別し、また医療費の高騰がそのまま保険料の引き上げに繋がるという仕組みになっている。平成25年度から保険料が引き上げられ、本村の激変緩和措置もなくなったことから村民負担が大きく増えた。この制度は廃止し、元の老人保健制度に戻すべきと考え反対する。

（賛成討論） 永谷義博議員

現在、国においては、地方創生が進められ、本村においても様々な事業を展開していく必要がある。そういった中、平成27年度一般会計予算においては、医療、教育、農林業等について、全国でも先駆けた事業を継続して行う予算を組み、また、新規に補助事業を創設するなど、住民に対し思いやりをもつた予算となつていて。また、防災、公共交通、福祉サービス等についても重点をおいている。

また、防災、公共交通、公共交通的取り組んでいかなければならぬ」と思えるものにして頂きたい。

また、各特別会計についても、そ

訪問介護や通所介護を保健給費から外し市町村支援事業に移すこと、特養老人ホーム入所を原則要介護3以上に変えることなどになる。本村の場合は、「この実施を2年遅らせる措置を取っているが、実施されれば大多数の村民にとって保険あって介護なしの状態になる。本村における第1期から第5期計画にあつては、県内でも最も低い介護保険料を実現し、大いに評価できるものであるが、この度の大幅な引き上げは容認できるものでなく反対する。

それぞれの事業に応じた予算編成となっている。中では、国民健康保険税、介護保険料が増額される訳だが、財政面並びにサービス面から見ただとき、増額を最低額に抑えており、住民にとっては負担増となる訳であるが、村からのしつかりとした説明をお願いすることを要望する。

この間、消費税増税などにより住民負担が大きくなっているが、極力住民負担を抑え、本村の益々の活性化、安全で安心して暮らせる村づくりに取り組んで頂くことをお願いし賛成する。

協定

○定住自立圏形成協定の締結について（全会一致で可決。16頁参照）

○定住自立圏構想により、中心市である天理市と協定を結ぶもので

す。この協定により、相互に役割を分担し連携・協力することにより、圏域全体で必要な生活機能を確保し、地方圏への人口定住等を促進する自治体間連携の新たな取り組みが行われます。

（賛成討論）
奥谷和夫議員

この定住自立圏構想は、国として市町村合併が思うように進まなかつたことに対し、別の形で進めよう

するものである。この協定により、

身近な住民サービスが低下し、周辺部の自治体や集落の切り捨てが更に進む危険性がある。このことを踏まえ検討する必要があるが、この度の内容は、山辺広域行政の中でも既に実施されてきたものや既に連携し進めている内容を含んでいる。また、地

方交付税の増額や議会として是非をチェックできるようになっており、実害は少ないと考える。本村にとってのメリット、デメリットを検討し、自主性、自立性が損なわれないように対することを要望し賛成する。

人事

○奈良県広域消防組合議會議員の選出について（全会一致で選出）

・畠中重一氏（片平）

一般質問と答弁の要旨

質問と答弁を要約して掲載しています。

○まち・ひと・しごと創生法第10条に「市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定が努力義務となっていますが、国が進めようとしている地方創生施策にどのように取り組み、総合戦略を策定され場合において本村の総合計画とどのように整合させていくのかをお伺いします。

1. 平成21年度に制度が開始された「地域おこし協力隊」について、3百を超える団体で活用されています。自治体としての独自の力

2. 平成21年度に制度が開始された「地域おこし協力隊」について、3百を超える団体で活用されています。自治体としての独自の力

3. 国の平成26年度補正予算に、頑張る自治体への地方創生交付金の中にプレミアム付商品券の発行の支援が決まっています。プレミアム付商品券は、実施した地域では効果が実証済みであり、本村の地域の実情に合った商品券が発行できれば大きな経済効果が期待できると考えますが、プレミアム付商品券やふるさと名物商品券の活用についてお伺いします。

次に、地域おこし協力隊について、既に料理人夫妻を受け入れることとしており、今後の地域づくりに大きなプラスとなることを期待しています。また、現在進めている「かすがーでん」での都市農村交流、移住対策、地域づくりの取り組みに大きく貢献してくれる制度であると思っています。

村長答弁

大谷敏治議員

この定住自立圏構想は、国として市町村合併が思うように進まなかつたことに対し、別の形で進めよう

次に、プレミアム付商品券の発行

○まち・ひと・しごと創生いわゆる地方創生施策について

議員質問

この定住自立圏構想は、国として市町村合併が思うように進まなかつたことに対し、別の形で進めよう

について、本村としても平成27年度において、村内における消費を喚起し、地元商店の活性化を図ることから、村商工会の協力を得ながら発行を計画しています。

村長答弁

地方創生への取り組みとしての基本的な考え方につきましては、大谷議員への答弁で述べましたので割愛します。

- 地方創生に向けての本村の取り組みについて
下川俊文議員

国が推し進めようとしている地方創生に向けて、本村の取り組むビジョンをお伺いします。

1. 豊かな自然・文化や歴史・食など地方の個性あふれる観光資源を活かす施策について
2. 地域ならではの資源を活かした新たな「ふるさと名物」の商品化や地方の「しごとづくり」について
3. 国は中山間においての医療や福祉、教育、買い物といった生活の必要なサービスを一定のエリアにて結ぶことで、小さくても便利な「まちづくり」を推し進めようとしているが、本村としてのこのことに対する取り組みについて

先ず、観光資源を活かす施策について、茶業を中心とした農業に恵まれた自然、また貴重な財産や資源を活用した観光振興ビジョンを策定し、更なる魅力向上を図っていきます。また、新たなふるさと名物の商品化や地方の仕事づくりについては、大和茶の販路開拓や新たな商品化も含めて検討しています。併せて、現在行っています農業体験を通じての都市住民との交流事業を進める中、将来的に都市からの移住を促進し、農業の担い手不足の解消にも繋げていきたいと考えています。

次に、小さくても便利な「まちづくり」について、現在進めている新庁舎等建設計画において、行政機能をコンパクトに集約するとともに、公共交通のネットワーク化を図り、より便利で利用しやすい公共施設をめざして参ります。

以上ののような事業計画については、地方版総合戦略に盛り込むものとしており、今後更なる議論を重ねていただき、効果的な事業の推進に取り組んで参ります。

申込みなどを開催してはどうでしょうか。

村長答弁

- 「地方創生」と村の施策について

奥谷和夫議員
国は「地方創生」の「総合戦略」策定を市町村に求めています。

第1に、本村としてこの「地方創生」をどう捉えていますか。「総合戦略」策定の具体的進め方、特に重点とした施策は何でしょうか。

本村の次に挙げるような取り組みも全県的、全国的な先進事例と考えます。例えば、検診の充実、予防、早期発見、早期治療を行い、医療費を安く抑えてきたこと。地域資源を掘り起こし、観光と結んだ農業で成果を挙げつつある取り組み。里楽やかすがーでんなど、都市と農村との連携で農業や農村を再生する取り組み。障がい者の作業所などと結んだ農業や農家レストランなど農業の6次産業化などがあります。

第2に、こうした先進的な取り組みをまとめ全県、全国に発信していくことが必要と考えます。下市町が最近シンポジウムを開催しましたが、本村も県、村内団体、民間、大学などの協力のもとに「むらづくり

地方創生への取り組みとしての基本的な考え方につきましては、大谷議員への答弁で述べましたので割愛します。

具体的な取り組み内容等につきましては、地方版総合戦略に盛り込むこととしており、策定に際しましては住民や関係機関の代表者など様々な分野からの参画を得て十分な議論を進めて参ります。いずれにしても、恵まれた自然、歴史や文化を活用しながら、豊かで安心して健やかに暮らせる協働の村づくりに取り組み、特色を活かした地方創生の施策を積極的に進めて参ります。

また、本村の先進的な事例として取り上げられましたことについて私も認識しております。かすがーでんの取り組みにあります。今後一層の進展が見込まれるものであります。これらの取り組みを充実、発展させていくとともに、一定の成果が得られましたらよき機会を捉え、何らかの形で発信、発表することができればと考えています。

○議会のあゆみ

19日	16日	12日	11日	10日	3月5日	26日
全員協議会 第1回定例会開会	文教厚生委員会 文教厚生委員会	総務委員会 総務委員会	むらづくり むらづくり	特別委員会 特別委員会	各委員長並びに 各委員長並びに	正副議長並びに 正副議長並びに
第1回定例会閉会						

補正予算の内容

○平成26年度山添村一般会計補正予算(第6号)

補正前の額	補 正 額	計
2,907,682	86,349	2,994,031

時間外手当、職員退職手当負担金、障害福祉サービス介護給付費及び地籍調査費等の増額。校舎屋根改修工事費の減額。

○平成26年度山添村国民健康保険特別会計補正予算(第3号) 【事業勘定】

補正前の額	補 正 額	計
574,306	△17,667	556,639

国保連合会負担金の増額。退職被保険者診療報酬及び退職被保険者高額療養費の減額。

【診療施設勘定】

補正前の額	補 正 額	計
182,553	1,007	183,560

医師退職手当負担金及び賃貸物件賃料の増額。

(単位:千円)

○平成26年度山添村介護保険特別会計補正予算(第3号) 【保険事業勘定】

補正前の額	補 正 額	計
466,708	5,832	472,540

介護保険事務処理システム改修委託料及び認定審査会支援システム改修委託料の増額。

○平成26年度山添村一般会計補正予算(第7号)

補正前の額	補 正 額	計
2,994,031	51,500	3,045,531

プレミアム商品券発行事業負担金、観光資源魅力向上事業負担金ひだまり広場づくり推進事業補助金、過疎地有償運送利用券発行事業負担金及び学校用プロジェクト等購入費の増額。

◆奈良県知事選挙

候補者別得票数		
あらい 正吾	1,992票	
山 下 まこと	593票	
谷 川 かずひろ	86票	
岩 崎 孝彦	17票	

投票状況	
当 日 有 権 者	3,410人
投 票 総 数	2,750票
投 票 率	80.65%
有 効 投 票	2,688票
無 効 投 票	62票

◆奈良県議会議員選挙

候補者別得票数		
堀 田 みえこ	15票	
いおく 美里	86票	
おおつぼ ひろみち	7票	
山 村 さちほ	84票	
池 田 のり久	44票	
山 中 ますとし	151票	
新 谷 総一	2,118票	
小 林 てるよ	10票	
おぎた よしお	79票	
出 口 武男	12票	
みやき 健一	6票	
おおくに 正博	5票	
たじり たくみ	26票	
浅 川 きよひと	16票	
中 川 たかし	42票	

投票状況	
当 日 有 権 者	3,410人
投 票 総 数	2,748票
投 票 率	80.59%
有 効 投 票	2,701票
無 効 投 票	47票

4月12日に行われました奈良県知事選挙及び奈良県議会議員選挙の開票結果は表のとおりです。

この選挙の執行につきましては、皆さまに格別のご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

山添村選挙管理委員会

奈良県知事選挙 奈良県議会議員選挙 開票結果

4/7・8
・9・10

ご入学・ご入園 おめでとうございます

やまぞえ小学校

山添中学校

山辺高等学校山添分校

すみれ保育園

ひまわり保育園

さくら保育園



やまぞえ小学校入学式(4/7)

4名	12名	8名	15名	16名	24名
----	-----	----	-----	-----	-----



すみれ、ひまわり、さくら保育園入園式(4/9)



3/28

片平公民館主催 ボーリング大会

同士の親睦を深める目的で、第14回片平ボーリング大会を開催しました。

当団は参加者総勢32名で大変な盛り上がりを見せ、大字の皆さんの絆を深める機会となりました。大会は2年後も行う予定です。

活動日誌

「こんな活動やっています」

かすががくでん

ちょっとのぞいてみませんか

平成25年から波多野地区活性化協議会が旧春日保育園の園舎を利用して月に一回イベントを開催しています。この活動は、都市住民の方と農業体験を通して交流し、荒廃茶園及び農地の再生活動を行うことで、地域の活性化をめざします。

【主な取り組み】

- ① 都市住民との交流促進
- ② 地域の活性化
- ③ 荒廃農地の再生
- ④ 獣害対策
- ⑤ 農業の活性化
- ⑥ 新規就農、新規定住者の促進対策

今後は、活動の様子を毎号お届けします。
次回のイベントは5月10日(日)の予定です。



今月の情報 INFORMATION

市外局番 番号 0743

役場へのご用の節は、迅速・便利な直通ダイヤルをご利用ください。

総務課 85-0041

行政相談、人権相談、情報公開、消費生活相談、議会、選挙、広報、統計、消防、防災、防犯、交通安全などに関すること

財務会計室 85-0416

出納・会計などに関すること

住民課 85-0043

0044
0046

戸籍、印鑑登録、住民票、税、介護保険料、国民健康保険、諸証明、国民年金、福祉医療、児童手当などに関すること

保健福祉課 85-0045
0335

社会福祉、保健・予防事業、生活保護、介護保険、地域包括支援センター、保育園、診療所などに関すること

環境衛生課 85-0047

簡易水道、下水道、公害、環境美化、畜犬、エネルギーなどに関すること

地域振興課 85-0048

農業委員会、農地・農業相談、農林水産、地籍調査、道路、河川、観光などに関すること

教育委員会事務局 85-0049

学校教育、社会教育、社会体育、生涯学習、文化財、公民館などに関すること

山辺環境衛生組合

山辺衛生センター 85-0253

浄化槽維持管理、し尿の汲み取り

平成27年度国民健康保険税の税率が変わりました

平成27年度の国民健康保険税の税率及び課税限度額を変更しましたのでお知らせします。

国民健康保険税は、国民健康保険に加入している人に課税されます。年度途中に加入された場合はその月分から、脱退された場合はその前月分までの課税となります。

各世帯の年間保険税額は、下表の

①所得割、②均等割、③平等割の合

計額となります。なお、40歳以上65歳未満（介護保険の第2号被保険者）

の国民健康保険加入者は、医療分・

支援金分と介護分を合わせて納めてい

ただくことになります。

また今年度より資産割・介護分の平

等割を廃止した税率となっています。

平成27年度国民健康保険税の通知

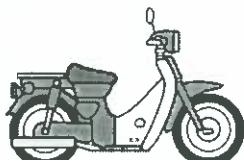
	すべての加入者の方		40歳～65歳未満の方
	医療分	支援金分	介護分
① 所得割 (被保険者の所得額-33万円)に乗じる率	100分の6.4	100分の2.1	100分の3.2
② 均等割 被保険者1人あたりの年額	21,300円	7,000円	15,600円
③ 平等割 1世帯あたりの年額	17,200円	5,600円	
課 税 限 度 額	52万円	17万円	16万円

※地方税法の改正により、平成27年度から課税限度額が医療分51万円から52万円に、支援金分16万円から17万円に、介護分14万円から16万円に上がります。

平成28年度に延長されます

※国民健康保険に加入する時、社会保険に加入された時には役場への届出が必要です。異動のあった日から14日以内の届出をお願いします。

▼問い合わせ 住民課



山添村葬祭費助成金として2万円を支給します

▼問い合わせ 住民課

山添村では、平成27年度から新規

施策として本村住民が亡くなれた

場合、その葬祭を行われた方の経済的負担の軽減を図ることを目的とし

て1件につき2万円を助成します。

申請書兼請求書にご記入のうえ、役場窓口へ提出してください。

▼問い合わせ 総務課

車種区分	税 率	
	現 行	平成28年度から
原付	50cc以下	1,000円 2,000円
	50cc超90cc以下	1,200円 2,000円
	90cc超125cc以下	1,600円 2,400円
	ミニカー	2,500円 3,700円
	軽二輪(125cc超250cc以下)	2,400円 3,600円
	小型二輪(250cc超)	4,000円 6,000円

（原動機付自転車および二輪車）
平成28年度より次の税率となります。

65歳以上の人への介護保険料が変わります

◇ 介護保険料は3年ごとに見直され、平成27年度から保険料が変わります。

(変更点)

◎介護保険料の所得段階を見直し(7段階から9段階に変更)

◎介護保険料の見直し

介護保険料は、介護サービスの見込み量をもとに3年ごとに見直しを行っており、平成24年度から平成26年度までの3年間は基準月額を3,100円(年額37,200円)に設定していましたが、高齢化の進行とともに平成24年度以降の介護サービス量は急激に上昇しており、今回の見直しにおいては基準月額を5,300円(年額63,600円)と大幅な増額をお願いすることとなりました。

なお、基準額(年額63,600円)をもとに、下表のとおり所得段階ごとの保険料となりますので、ご理解をいただきますようお願いします。

◇ 基準額の算出方法

$$\text{山添村で今後3年間に必要な介護サービスの総費用 約13億6,550万円} \times \text{65歳以上の負担分 22\%} \div \text{山添村に住む65歳以上の人 (3年間の延人数) 約4,720人} = \text{基準額 (年額) 63,600円}$$

◇ 所得段階と保険料

所得段階	対象となる人	保険料(月額)	保険料(年額)
第1段階	生活保護受給者、又は老齢福祉年金受給者で、世帯全員が住民税非課税の人 世帯全員が住民税非課税で、前年の課税年金収入額及び合計所得金額の合計額が80万円以下の人	2,385円 (基準額×0.45)	28,620円
第2段階	世帯全員が住民税非課税で、前年の課税年金収入額が80万円を超え120万円以下の人	3,975円 (基準額×0.75)	47,700円
第3段階	世帯全員が住民税非課税で、前年の課税年金収入額が120万円を超える人	3,975円 (基準額×0.75)	47,700円
第4段階	世帯の誰かに住民税が課税されているが、本人は住民税非課税で、前年の課税年金収入額が80万円以下の人	4,770円 (基準額×0.90)	57,240円
第5段階	世帯の誰かに住民税が課税されているが、本人は住民税非課税で、前年の課税年金収入額が80万円を超える人	5,300円 (基準額)	63,600円
第6段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が120万円未満の人	6,360円 (基準額×1.20)	76,320円
第7段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が120万円以上190万円未満の人	6,890円 (基準額×1.30)	82,680円
第8段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が190万円以上290万円未満の人	7,950円 (基準額×1.50)	95,400円
第9段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が290万円以上の人	9,010円 (基準額×1.70)	108,120円

◇ 保険料の納め方は、特別徴収と普通徴収の2通りに分かれます。

◎特別徴収の人(年金から天引き)

年金の年額が18万円以上の方は、保険料は年金から天引きにより納めていただくこととなります。(ご本人様からの手続きは要りません。)

ただし、65歳になられて、約半年間は普通徴収となり、お送りする納付書により納めてください。

新年度の保険料は、前年の所得が確定する6月以降に決定されるため、次のとおり仮徴収と本徴収により算出します。

仮徴収			本徴収		
4月	6月	8月	10月	12月	2月
通常は2月分と同額	保険料(年額)の1/2から、4月分を差し引きし、2回に分けます。		決定保険料(年額)から仮徴収分を差し引きし、3回に分けます。		

◎普通徴収の人(納付書で納付)

年金の年額が18万円未満の方や、65歳から約半年間は、お送りする納付書で納めてください。

納期は次のとおり通常年3回となります。

第1期	第2期	第3期
8月	10月	1月

(1月から3月に65歳になられた方の初年度は、2月以降に随時期として別途納付書をお送りします。)

65歳以上の人(第1号被保険者)の保険料
22%

40歳以上65歳未満の人(第2号被保険者)の保険料
28%

公費(税金)
50%

◇ あなたの保険料は大切な財源です。

介護保険制度は、住み慣れた地域でいつまでも健やかに暮らしていくように、また介護が必要になっても、本人やその家族が安心して生活を送れるように、社会全体で支えて行く制度です。

皆さんが納める保険料は、介護保険の大切な財源です。介護が必要になったとき、安心して介護サービスが利用できるよう、保険料は必ず納めましょう。

▶ 保険料の算出についての問い合わせは

保健福祉課

▶ 保険料の納め方についての問い合わせは

住民課

保健推進員

のご紹介

第14期保健推進員が決定いたしました。平成27年4月から平成29年3月までの2年間、各大字の健康増進にご尽力いただきます。

よろしくお願いいたします。

大字	氏名	大字	氏名
室津	窪田 知香子	吉田 節子	子
松尾	西窪 重子	久保 幸子	子
的野	南窪 啓子	瀬谷 由貴恵	子
峰寺	上田 幸子	元廣 まり子	子
桐山	中田 美子	葛井 和成	子
北野	増井 美美子	三ヶ谷 奥城	美み
北野	奥谷 孝子	勝岩 恵	子
春日	寺賀 明代子	岩毛 切	文千
大西	福畠 京子	伏助 原	百合
菅生	岡典子	眞輪 原	恵
上下	廣浦 美代子	眞暉 田	小聖
遅瀬	瀬成 美子	眞暉 谷	妙洋
中峰山	山田 京子	眞暉 塩	享子
広代	森浦 恵子	眞暉 大堂	子
中之庄	松井 澄代	前	子

5/11～5/20

平成27年 春の交通安全 県民運動

チャイルドシート 購入奨励制度

「交通事故のない やすらぎの大和路づくり」大和の交通マナーを高めよう」をスローガンに、子どもと高齢者の交通事故防止へ思いやり ゆとりは無事故へつづく道を基本として交通安全県民運動を実施します。

運動の重点

1 自転車の安全利用の推進

2 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

3 飲酒運転の根絶

4 正しい横断と横断歩行者の保護
(奈良県重点)

この機会に自分の運転や歩行について見直し、交通安全を実践しましょう。



小・中・高等学校の 就学援助制度 について

経済的な理由から就学が困難と認められる児童・生徒の保護者へ援助を行う制度があります。学用品費・通学用品費など国で定められた基準により支給されます。

支給にあたっては、所得による制限があります。

問い合わせ

小・中学校、山添分校
山添村教育委員会事務局



毎月11日は「人権を確かめあう日」です

5月11日（月）午前9時～11時30分まで、振興センターにおいて「行政相談・人権相談」を開設します。お気軽にご相談ください。

◆問い合わせ 総務課

（広域連携の新たな歩み）

天理市と

定住自立圏形成協定

を締結しました。

平成27年3月27日、天理市、川西町、三宅町、山添村の市町村長が合同調印式を行いました。

この協定

により、天理市（中心市）と山添村（隣村）が連携し、地域の特性を活かした魅力ある地域づくりをめざし、地域住民が安心して暮らせる施策を進めます。



にご協力ください。

1 たき火・火入れをするときは燃えやすい物が近くに無いか、強風は吹いていないか確認する。

2 火の側を離れるときは完全に消火する。

3 タバコの投げ捨て・火遊びはしない。

4 火事とまぎらわしい煙や炎を出す恐れのある時は、事前に消防署へ届け出る。

応急手当講習会



家族が意識不明になつたら「あなた」はどうしますか

奈良県からのお知らせ

自動車税の納期限は

6月1日（月）です。

自動車税は、毎年4月1日現在の所有者（割賦販売などの場合は使用者）に課税されます。

必ず納期限（6月1日）までに納付してください。納期限を過ぎてからの納付には延滞金が加算されます。

金融機関や県税事務所の窓口だけでなく、コンビニ、ペイジー、インターネットを利用してクレジットカードでも納付ができます。詳細につきましては、納税通知書に同封のチラシをご覧ください。

近隣の方お誘い合わせのうえ、ぜひご参加ください。

▼日時 5月17日（日）午前9時～正午

▼場所 山添消防署

☎ 85-0304

山火事予防運動実施中

春先は、火事が起りやすい季節です。次のことについて注意して火災予防

▼内 容 普通救命講習Ⅰ

心肺蘇生法及びAEDの取り扱い

い等の応急手当

▼対象者 当組合管内在住・在勤・在学の方

▼定 員 先着15名

▼参加費 無料

奈良養護学校から
ご案内します

教育相談

※住所を変更された方や県外ナンバーの自動車をお持ちの方は、運輸支局ですみやかに変更登録の手続きをしてください。

▼内容

肢体不自由のしうがいのある子どもの就学・転学に関する相談や日常生活の支援方法・教育内容・福祉機器の活用等

▼とき

土・日を除く希望日時

▼場所

奈良養護学校

*訪問相談にも応じますので、ご相談ください。

学校見学会

▼日時 6月10日（水）

9時30分～11時30分

▼場所 奈良養護学校

▼対象

肢体不自由のしうがいのある子どもと保護者や教育・療育に携わる関係者（学校、幼稚園、保育園、療育施設など）

▼申し込み・問い合わせ

奈良養護学校

奈良市七条町135番地

☎ 0742-34-2671

Fax 0742-33-9459

人

事

異

動

発令：4月1日

◆課長級

氏名	新任	前任
水口一三	波多野診療所長	新採用

◆課長補佐級

氏名	新任	前任
安上悦子	診療所事務長	給食センター所長(兼)教育委員会事務局長補佐
小久保薰	給食センター所長(兼)教育委員会事務局長補佐	診療所事務長
上ノ井良幸	住民課長補佐	住民課主幹
菊岡啓典	地域振興課長補佐	地域振興課主幹
前川弘恵	ひまわり保育園長	すみれ保育園長
井倉なお美	すみれ保育園長	ひまわり保育園

◆一般職級

氏名	新任	前任
北浦一彦	教育委員会事務局	総務課
畠中純子	地域振興課	東山・豊原診療所
和田慎吾	地域振興課	教育委員会事務局
井岡友子	波多野診療所(兼)保健福祉課(復職)	東山・豊原診療所
東浦美貴子	さくら保育園	ひまわり保育園
松村直美	ひまわり保育園	さくら保育園
吉川大貴	総務課	新採用
谷垣幸宗	住民課	新採用
宮田雅樹	保健福祉課	新採用
松倉大基	東山・豊原診療所	新採用
岩本真里子	環境衛生課	新採用
沢井祐志	地域振興課	新採用
西尾翼	教育委員会事務局	新採用
福西多絵	さくら保育園	新採用
平田妙子	ひまわり保育園	新採用
中森千恵	給食センター	新採用

◆退職（3月31日付け）

松島俊裕(波多野診療所長) 井上千章(ひまわり保育園長) 前田典子(給食センター)

◆教職員

職名	転入		転出		
	氏名	前任校	職名	氏名	新任校
やまとえ 小学校	教頭 川本和世	畠傍中	教頭 松本哲	朝和小	
	教諭 西浦恭子	織田小	教諭 岩本美幸	退職	
	教諭 太田垣美香	新採用	教諭 谷口恵子	退職	
山添 中学校	教諭 浅野典昭	平城東中	講師 西裕毅	退職	
	教諭 土野智鶴	都祁中	教諭 浦久保治雄	興東館柳生中	
	教諭 上田泰寛	東吉野中	教諭 長良啓佑	退職	
山添分校	校長 竹本徹	西和清陵高	校長 松長一樹	天理南中	
	教諭 森田晃充	山辺高	教諭 吉川壽彦	奈良朱雀高	

◆山添村消防団

(4月1日付)

	新任	前任
団長	新瀬喜光 (北野)	今津達也 (室津)
副団長	飯田主計 (菅生)	福森弘樹 (岩屋)
副団長	下浦隆裕 (勝原)	砂本妙顕 (中之庄)

(3月31日付退職)

奈良県立自然公園 5月3日(祝)午前10時～午後3時

フォレストパーク神野山 つつじまつり

爽やかに若葉薫る神野山。森林科学館前駐車場をメイン会場にイベントを開催します。

- ふるさとの店 ○野点でのお茶会
- 特設ステージ(山添中学校のプラスバンド演奏・和太鼓など)
- スタンブラー ○無料ガイドツアー

▶問い合わせ 神野山観光協会 ☎ 0743-87-0287



平成27年度 国家公務員採用一般職試験(高卒者試験)について

職種	受験資格	申込受付期間	第1次試験日	試験地
事務	①平成27年4月1日において高等学校又は中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して2年を経過していない者及び平成28年3月までに高等学校又は中等教育学校卒業見込の者	◎インターネット 6月22日(月) ~7月1日(水) ◎郵送又は持参 6月22日(月) ~6月24日(水)	9月6日(日)	京都市 大阪市 神戸市 奈良市 和歌山市 田辺市
技術	②人事院が①に掲げる者に準ずると認める者			
農業				
農業土木				
林業				

○受験案内は、5月11日(月)からホームページに掲載します。(HP)<http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>

◆問い合わせ 人事院近畿事務局 ☎553-8513 大阪市福島区福島1-1-60 ☎06-4796-2191(試験第二係)

平和を仕事にする 陸海空自衛官募集

◆自衛官

種目	資格	受付期間	試験日(1次試験日のみ掲載)
一般幹部候補生	大卒程度 22歳以上26歳未満の者(見込含)、修士課程修了者等(見込含)は、28歳未満	5月1日まで	5月16・17日
歯科・薬剤幹部候補生	院卒程度 修士課程修了者等(見込含)は、28歳未満		5月16日



◆詳しくは、自衛隊天理募集案内所まで ☎0743-63-2540
ホームページ : <http://www.mod.go.jp/pco/nara>
e-mail : hq1-nara@pco.mod.go.jp



奈良しごとセンター・ならジョブカフェからお知らせ

奈良で働きたい"地元で活躍したい"そんなあなたをお待ちしています。

時間、講座内容、申し込み方法等詳しくは奈良しごとセンター・ならジョブカフェまでお問い合わせください。

講 座 等	月 日	場 所
就活セミナー	就活に欠かせない、自己分析	5月 7日(木)
	体感しよう! 集団面接	5月20日(水)
	就活実践! グループディスカッション	5月28日(木)
2日間集中面接対策+個別フォロー ～2ヶ月後の就職決定をめざそう!～	面接基礎編	5月13日(水)
	面接実践編	5月14日(木)
	個別フォロー	5月15日(金)以降

▶問い合わせ 奈良しごとセンター・ならジョブカフェ 奈良市西木辻町93-6 エルトピア奈良内

☎0742-23-5730 FAX 0742-23-5757

生涯学習教室

5月

日(曜日)	学習メニュー	時間	対象者	主催(申込先)	開催場所	備考
3(日)	ヨガ教室	10:00~11:00	一般成人	波多野公民館	波多野公民館研修室	参加費 500円
9(土)	ストレッチ体操 はじめてみませんか?	13:30~15:00	一般成人	東山公民館	東山公民館大会議室	材料費 800円 飲料付
10(日)	子どもなんでも体験 No.1 ざく切りりんごのタルト	13:30~16:30	小学3年生~ 中学3年生	東山公民館	東山公民館料理実習室	材料費 300円
16(土)	お話ひろば	10:00~12:00	5歳児~ 小学3年生	波多野公民館	波多野公民館研修室	
17(日)	美肌レッスン	13:30~16:00	一般成人	波多野公民館	波多野公民館研修室	
20(水)	ちぎり絵を楽しみましょう -あじさい-	13:30~16:30	一般成人	東山公民館	東山公民館大会議室	材料費 1,000円
23(土)	手作り教室 ピーズで貼り絵	13:30~16:00	一般成人	波多野公民館	波多野公民館研修室	参加費 700円
31(日)	楽しもう!ハーブのある暮らし ハーブとは?(華麗に加齢を!)	13:30~15:30	一般成人	豊原公民館	豊原公民館大研修室	詳しくは新聞折込チラシで

教育委員会 ☎85-0049 / 歴史民俗資料館・波多野公民館 ☎85-0250 / 東山公民館 ☎86-0001 / 豊原公民館 ☎87-0001

てんいち先生



山添村伝統文化こども教室参加者募集!

山添村伝統文化こども教室推進委員会では、下記の教室を開催し、幼児から高校生まで多くの皆さんの参加をお待ちしております。
詳しくは4月14日の新聞折込をご覧ください。

教室名	開催日時	場所	連絡先
わらべうた教室	第3水曜日 午後2時20分~3時20分	児童館	児童館 ☎85-0579
ふるさと民話教室	第3水曜日 午後3時30分~4時30分	児童館	児童館 ☎85-0579
御殿万歳子ども教室	月2回 (連絡先に問い合わせ)	伏拝公民館	教育委員会事務局 ☎85-0049
お茶芽コーラス	第1・3日曜日 午前10時30分~正午	ふれあいホール リハーサル室	教育委員会事務局 ☎85-0049

◆問い合わせ

山添伝統文化こども教室推進委員会(村教育委員会事務局内)
☎ 85-0049 漢 85-0472

山添俳句教室

三月句会より
村 手 圭 子 選

しのび寄る春は足許踏の蔓
氣のゆるみ先ずは体力春を行く
ゲートボール三枚持った診察券
三月の雪に積もる思い出も
みえすいたうそ方便はほどほどに
淡雪にうろたえ待つは日の恵み
開花時期桜も必死気象台
草木みて春の準備に取りかかる

山添川柳教室

三月句会より
松岡 きみよ選

西久保正義
東 寛
中奥 好雄
福森 桂子
茶谷 博喜
飯田 翠子
井久保和子
松岡 きみよ

二人して野に戯れて青き踏む
流れゆく雲を見てあかず西行忌
老梅や枝伸ぶ四方八方に
今盛りこれが山陽愛でし梅
句碑歌碑へ続く徑や青き踏む
青き踏む万葉人の大路いま
新たなる朝復活し給ひぬ
野の息吹頬に足裏に青き踏む
啓蟄の日差し全身畑に出る
やつと見つけし櫻の芽に届かざる
苔じせる古き石仏春の雨
山莊に鳥語溢れて聖五月
野遊びのボール飛びくる樹下のゼニ

馬場 馬場
田畑 田畑
奥谷 奥谷
神田 神田
美代 守
幸子 守
田畠 田畠
中西 千栄子
西岡 たか代
太田 太田
向井 向井
新佐 伸
多都 弥榮
和子 茂代
松岡 村手
太田 新子
桂子 選

平成27年度 スポーツ教室参加者募集!

新年度のスタートに合わせてスポーツをはじめてはいかがでしょう。

村体育協会では、平成27年度山添スポーツ教室の参加者を募集しています。

参加を希望される方は申込書に年会費を添えて申し込んでください。体験での参加も出来ますので、お気軽に
お越しください。詳しくは、5月中旬の新聞折込チラシをご覧ください。



教 室 名	開催日時	場 所	対 象
少年野球教室	毎週日曜日 13:30~17:00	豊原公民館 グラウンド	小学1年生~ 6年生の男女
卓球教室	毎月第2・4土曜日 19:30~21:30	スポーツセンター 体育館	小学生~一般
バドミントン教室	毎月第2・4土曜日 19:00~21:00	山添中学校 体育館	小学生以上
フットサル教室	毎月第3土曜日 19:00~21:00	スポーツセンター 体育館	小学生~一般
テニス教室	毎週金曜日(4~11月) 19:30~22:00	農村広場 テニスコート	一般の部(中学生以上) ジュニアの部(小学4年 生以上定員10名)

☆年会費：高校生以上 2,250円 中学生以下 1,200円

☆申込書：山添村体育協会（山添村教育委員会事務局内）にあります。

NEW!! 体験教室開講予定

教 室 名	開催日時	場 所	対 象
カヌー教室	6月~8月の第3日曜日 9:00~12:00 第1回 6月21日	山添村 海洋センター	小学生以上
ゴルフ教室	6月~8月 18:00~20:00 第1回 6月中旬予定	スポーツセンター、 民間練習場 等	・小学校高学年 ・中学生の男女 ・成人女性



◆問い合わせ・申し込み 山添村体育協会事務局（村教育委員会事務局内）

編集後記

ご挨拶

本号から広報を担当させていただ

ることになりました狩野(かの)と申します。皆様へより良い情報を届けできることになりました。どう精一杯頑張りますのでよろしく

(狩)

むらのうごき

4月1日現在()は前月比

- ◇人口 3,891人 (- 8)
男 1,850人 (- 6)
女 2,041人 (- 2)
- ◇世帯数 1,346世帯 (- 4)
- ◇3月中の移動

出生 1人 死亡 12人
転入 17人 転出 14人

※山添村に住所がある人の動きを表しています。